

## 第 235 回 日本知能情報ファジィ学会 理事会議事録 (第 15 期, 第 13 回)

日時 : 2019 年 1 月 26 日 (土) 13:00~17:00

場所 : 関西大学・高槻ミューズキャンパス・西館 3 階 M301

<http://www.kansai-u.ac.jp/global/guide/access.html#muse>

<http://www.kansai-u.ac.jp/global/guide/mapmuse.html>

出席者 (敬称略) : 林 (会長), 乾口 (副会長), 藤吉 (副会長), 櫻井 (会誌), 堀尾 (財務・会計), 井田 (規程・選奨), 星野 (大会デザイン; オブザーバー), 能島 (広報), 中島 (特任・電子化データベース), 前田 (特任・資料アーカイブズ), 金久保 (財務・会計監事), 堀口 (事業監事), 広兼 (総務)

欠席者 (敬称略) : 本多 (事業・研究推進), 工藤 (出版・他学会連携)

### 【審 議】

#### 1. 前回議事録の確認 (資料 235-0 : 広兼)

- ・資料 235-0 に基づき, 前回議事録の内容について説明があった.
- ・審議事項 6 の 3 項目に以下の文言を追加することとした.  
→「来年度の総会の議決により正式に変更が確定される. ただし, 理事会としては第 6 条に名誉会員が記載されていないことを認識している。」
- ・報告事項 7 の 1 項目の誤字を以下のように修正することとした.  
→「例年, この時期に購読料を設定するが, IJFUKS, JACIII 以外の FSS, IJAR について, IFSA からは情報がなく設定できない。」
- ・その他, 議事録の内容に疑義等ある場合は, 2 月 2 日 (土) までに総務担当理事へ連絡することとした. その後, 意見に基づき修正したうえで, HP へ公開することとした.

#### 2. FSS の名称変更について (資料 235-3 : 林)

- ・資料 235-3 に基づき, ファジィシステムシンポジウム (FSS) の名称変更・内容の充実化の必要性, および変更する場合の名称や内容の案およびスケジュール等が説明された.
- ・シンポジウムの内容を魅力的にすることについては賛成である.
- ・名称についてはソフト知能が理解し難いのでは, 「あいまいさ」という文言を残したほうが分かりやすいのではないかとの意見があった.
- ・学生の参加費を無料とすることも含めて参加者を増やす方法を検討する.
- ・現在の FSS での講演については学会外から講演者が主流であり, 学会参加者も学会内部のことについてあまりわかってないのではとの意見があった.  
→今年の FSS では, 招待講演は学会外から, 特別講演では学会内での研究会などが理解できるようなチュートリアルのような企画を検討することとした.  
→簡易な研究紹介の企画を進めるべき. 研究会の企画セッションを簡単に説明する機会があればよい. 参加するのは研究者, 学生, 企業, すべてが対称となる.  
→毎日の朝一番に実施する方法, あるいは初日の最初に実施する方法が良いのではないか.  
→すべての企画セッションを対象とするのではなく, 希望者のみとしてもよい.

- セッション修了後に議論する場を作ることも検討する必要があるのではないか。
- ビアセッションでのポスターセッションも並行的に検討していく。
- ユースコミュニケーションズからの企業ネットワークの強化方法についての企画提案があり、その内容について説明がされた。
  - ユースコミュニケーションズからの提案について、今年度の FSS での実施可能性について検討した。
  - FSS 開催前日か終了後に開催する方向で検討する。終了後は土曜日なので企業の都合が悪いと思われるので、前日に開催する方向で検討することとした。
  - 開催するための費用を出してないのであまり無理は言えないが、学会側・研究者側の費用は不要ではないか。
  - 今後、林先生と堀口先生を中心に実施する方向で検討することとした。
- 学生と企業との接点で、ミニ四駆 AI だけでなく、カメラを搭載したような形でのアイデアハッカソンなどの企画を検討していく必要があると感じている。
- アンケート調査については 3 月上旬に確定して開始することとした。
  - 理事会の案が前面に出すぎているような気がするので、10, 11, 12 の質問項目については、もっと広くやわらかく意見を聞く形・選択肢等を検討することとした。
  - 例えば「あいまい科学シンポジウム」「あいまい知能科学シンポジウム」「ソフトコンピューティングシンポジウム」「ソフトサイエンスシンポジウム」「知能情報シンポジウム」「ソフト知能シンポジウム」「ソフト知能情報シンポジウム」「ソフト知能システムシンポジウム」などがありますが、どのような名前がよいかを具体的に（複数）記述してください。という形で修正することとした。また、「いただいた意見は参考とさせていただきます」を明記することとした。
- 改革についての文章とアンケートについて、以下の誤植・表記について修正することとした。
  - 「研究者が発表の場として強い興味がある…」 → 「研究者が発表の場として強い興味を…」
  - 「アンケートの協力依頼」 → 「アンケート」
  - 「5. …参加する研究会…」 → 「5. …参加している研究会…」
  - 「大いに参加している」 → 「よく参加している」
- アンケートのお願いは、印刷したものを学会誌と一緒に配布、ML, Web など、様々な方法で広報する。
- 2019 年からの企画、名称変更は困難であることを確認した。

### 3. IFSA2019 Award について（資料 235-4-1, 2, 3: 乾口）

- 資料 235-4-1, 2, 3 に基づき、IFSA2019 Award へのノミネートの依頼があったことが説明された。
- 2019 年のファジィアプリケーション賞へのノミネートの依頼があり、ノミネートの締め切りは 3 月 15 日で、林会長からの推薦になることが報告された。
- ベストペーパーアワードの推薦について紹介され、推薦の締め切りが 2 月 15 日であることが報告された。
- ファジィアプリケーション賞は、以前、松下の小澤氏とオムロンの中嶋氏が受賞されている。

- ・日立造船の藤吉氏を推薦することが提案され、了承された。
- ・推薦に向けて資料を準備していくことが確認された。
- ・東芝での実績および該当者を調査することとした。

#### 4. 特別会員について（資料 235-7：乾口）

- ・資料 235-7 に基づき、特別会員への申請があったことが説明された。
- ・年齢 60 歳以上で 4 月以降常勤でなくなることを確認して、了承された。

#### 5. IFSA Lotfi A Zadeh Prize について（資料 235-8：林）

- ・資料 235-8 に基づき、IFSA LAZ Prize の推薦依頼があったことが説明された。
- ・理論、応用において優れた実績の方を 1～2 名、学会から推薦することが報告された。
- ・推薦には、個人の場合は 5 ページ以内の CV、グループの場合はショートレポートが必要であることが確認された。
- ・推薦の締め切りは 2 月 15 日であることが報告された。
- ・林会長から推薦候補者 2 名に意思を確認して、書類を準備していただく方向で検討することとした。

#### 6. 学会誌年間購読料について（資料 235-9-1, 2：櫻井）

- ・資料 235-9-1, 2 に基づき、消費税が 10%になったときの年間購読料の対応案が説明された。
- ・現状の 10,800 円、1 号分割り引いて 10%を付加して 11,000 円、10%の税を付加して 1 割引で 11,880 円、という 3 つの案が提案された。
- ・解説を入れると少し赤字になるので、学会年会費の検討も必要であることが確認された。  
→財務・会計担当理事が試算することとした。
- ・学会誌の価格 2,000 円を変更する必要があるのでは  
→変更しない方向で進めることとした。
- ・わかりやすさを考えて案 2 で進めることが了承された。

#### 7. その他

- ・ファジィシステムシンポジウムの最初の 20 回分（20 冊）のアーカイブ化をするために、1 冊（第 3 回）で 5 時間以上かかることが報告された。  
→今後、進めていくべきかどうかを議論した。  
→次回理事会までに、標準的なページ数の冊子をもう 1 冊アーカイブ化して、全体を実施するためにかかる費用を概算し、次回理事会にて審議することとした。

### 【報 告】

#### 1. 横幹連合の理事・監事候補の推薦について（資料 235-1：林）

- ・資料 235-1 に基づき、横幹連合の理事・監事候補の推薦依頼があったことが報告された。
- ・学会間の連携など、今後の学会の取り組みのための情報収集も含めて、横幹連合の理事・監事になることは有効であるとの判断のもと、林会長を理事・監事候補として推薦することとした。

2. 2019 年国際雑誌の購読料金について (資料 235-2-1~5 : 乾口, ML 審議 : 12/11 承認)

- ・資料 235-1 に基づき, 来年度の国際雑誌の購読料金についてメール審議で了承されたことが報告された.
- ・為替レートの変動及び送金手数料を考慮して購読料案を作成し, 例年同様に差益が 5 万円ぐらいになるように価格を設定されていることが報告された.
- ・販売額は, FSS が 15,000 円, IJAR が 31,500 円, IJUFKS (雑誌のみ) が 30,000 円, IJUFKS (オンラインのみ) が 27,500 円, JACIII が 20,500 円となることが報告された.

3. FSS2020 の開催日程と場所について (資料 235-5 : 広兼, ML 審議 : 1/7 承認)

- ・資料 235-5 に基づき, FSS2020 の開催日程と場所についてメール審議で了承されたことが報告された.
- ・日程は 2020 年 9 月 7 日 (月) ~9 日 (水), 場所は久留米シティプラザで実施する.
- ・助成金についても折衝を進めていることが報告された.

4. FSS の J-STAGE 論文アップロードの進捗について (資料 235-6 : 星野)

- ・資料 235-6 に基づき, FSS の J-STAGE 論文アップロードの進捗状況が報告された.
- ・FSS2018 は公開の準備が終了したことが報告された.
- ・今後, 2 月中に FSS2016, FSS2017 のアップロードを予定していることが報告された.
- ・CD-ROM から情報を取り出し J-STAGE アップ用の XML スクリプトを作成するための Python で書かれたプログラムを作成しており, プログラムのチェック・ブラッシュアップを進めた後でマニュアル化を行い, FSS2019 と FSS2020 のアップロードに向けて準備を進めていることが報告された.

5. その他

- ・学会サーバーの負荷軽減のため, 学会サーバーで管理しておりました過去の FSS および SCIS&ISIS のホームページの移行を実施したことが報告された.  
→FSS の過去のホームページは <http://fss.j-soft.org>, SCIS&ISIS の過去のホームページは <http://scis.j-soft.org> に集約している.  
→過去の URL ではアクセスできなくなっていることが報告された.  
→上記のページへは, 学会ホームページ <http://j-soft.org> の左メニュー「Event 情報」の「Symposium Info ファジィシステムシンポジウム情報」と「SCIS&ISIS Info SCIS&ISIS 情報」からアクセスできるようになっている.  
→学会のお知らせページにも掲載することとした.
- ・次期の理事会への引き継ぎについては, 次回理事会 (3 月) に会長, 副会長, 事業担当理事, 財務・会計担当理事に出席していただき, 5 月の理事会は理事全員に出席していただくような形で進めていくこととした.
- ・次回理事会は 3 月 1 日から 16 日あたりで, アンケートを実施することとした.

以上